



大出瑞月
ATTAS RX
SUNRISE RED



永嶋花音
ATTAS RX
SUNRISE RED



稲見萌寧
The ATTAS

開幕からThe ATTASに持ち替えた稲見。「LIN-Q RED EX」を紹介したら「中調子でクセのないシャフトが好きということなので、次の試合でテストしてもらいます」(ツアー担当)と興味を持ったという。

関連記事は
QRコードから!



GOLF
運動企画 サブリ

つかまるというよりも “つかまって飛ぶ” クセのない しなりも魅力の赤!

USTマミヤのATTAS RXシリーズの新モデル「SUNRISE RED」は大きなしなりでスピードが加速する飛ばしたいプロにピッタリの赤。そして、開幕戦で初披露の「LIN-Q RED」はどんなシャフトなのかを取材した。

ATTAS RX SUNRISE RED

LIN-Q RED EX

開幕戦で初めてツアーに持ち込まれた「LIN-Q RED EX」。クセのないしなりでほどよくスピニングが入る。LIN-Qの低トルクで高弾性という特長が活かされて、強弾道が見込めるクセのないシャフトになっているという。2025シーズンのUSTマミヤは、2つの赤に注目だ。



リハナ
LIN-Q
BLUE EX

LIN-Qを愛用するリハナもLIN-Q RED EXをテストする予定とのこと。

大きくしなるけれどクセがない
つかまりすぎない飛ばせる赤

飛ばしたいプロにピッタリだという「サンライズレッド」を選んだのは、大出瑞月と永嶋花音。決め手はどんなところだったのだろうか。

『大出プロはちよつとつかまって、全体的にしなる感じが好みということ、5SRを勧めたらつかまったフェードが出るようになって気に入ってもらえました。永嶋プロは、もともと低トルクで曲がりが少ないLIN-Qを使っていたのですが、飛距離がほしいというリクエストだったので、サンライズレッドを試してみたら、明らかに飛距離が伸びたと言ってくれました。プロはクセのあるシャフトは好まないの、つかまる、しなる、けれどクセがないサンライズレッドがハマった感じですね』(ツアー担当)